

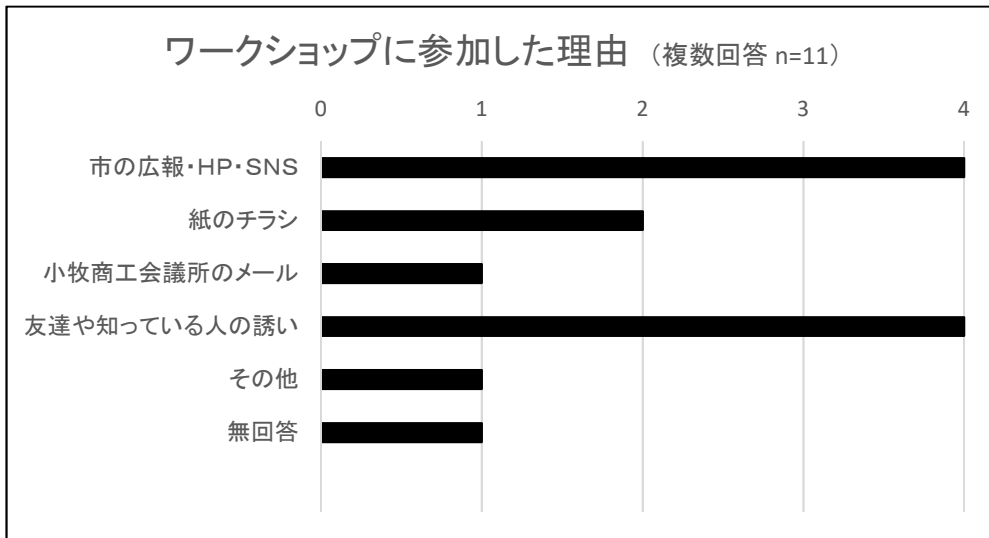
2021年度 こまき市民「多文化共生」ワークショップ 参加者アンケート

1. ワークショップに参加した理由（複数回答）

- 1 市の広報・HP・SNS
- 2 紙のチラシ
- 3 小牧商工会議所のメール
- 4 友達や知っている人の誘い
- 5 その他

	1	2	3	4	5	無回答	有効計	回答者数
回答	4	2	1	4	1	1	12	11

※その他
推進室から頂いた手紙



2. 意見交換の中で参考になった意見や感想（列挙）

- ・ 日本に住んでいる外国人の人の悩みを聞くことができたのが貴重な体験でした。外国人も日本人もお互い遠慮やコミュニケーションに壁を感じているのだなと思いました。
- ・ 勉強になった。ただむづかしい。
- ・ より良い多文化共生のために非常に役立ち有用でした。
- ・ とても面白かった。とても役立った。
- ・ 子どもに使う言語、どちらを選ぶ？ 家の中では母国語を使うことの大切さ。自分はそうしなかったことを後悔しました。
- ・ とても面白かった。もっとコミュニケーションが必要です。
- ・ 子育てについていろいろなことを勉強になりました。
- ・ 日本語と母国語を子どもが学ぶ上でどちらに比重を置けばよいのか。両方とも話せるようになるのが一番よいが、中々難しい問題だと思う。
- ・ 案内などの訳文を多くしてほしいという意見ですが、訳文があることを当たり前と思わずに日本語を少し勉強してほしい。
- ・ 子どもの多文化共生
- ・ 特に子どもの教育について、「・母国語の併用」「話せても、学校の理解力とは別である」親の勘違いが多い。

3. ワークショップで出た課題をどうしていくか（列挙）

- ・ 周りにいる外国人の方へ困っている時は助けてあげたいと思いました。コロナ終息後はイベントのようなコミュニティができればと思います。
- ・ 外国人も日本人も同じようにつきあう。
- ・ 情報やワークショップが多ければ私たちは将来に向けてより準備ができます。
- ・ スペイン語に通訳して参加者に情報を伝えること。スペイン語で話すことによって意見を言える。
- ・ 子どもの日本語教室を広げていく必要がある。
- ・ KIAさんでやっている日本語教室やプレスクールのことを広める。
- ・ 職場で話をします。

4. ワークショップの改善点

	曜日		時間帯(時～)			長さ(分)		
	土日	日	10	14	午後	120	180	210
回答	2	4	1	3	1	3	2	1

○ 内容(列挙)

- ・小牧市の外国人達へアンケートをとってテーマを決めるといい。
- ・スペイン語の通訳をつける
- ・自分の言語で話して日本語に通訳する。同じ言語で話している人を一緒にグループにする。
- ・自分のグループのメンバー同士のお話の聞きとりが難しかった。その理由は、他のグループが同時に話すため、難しかったと思います。もう少しグループごとの距離をとったほうがよいのでは。
- ・外国人の参加を増やす。
- ・行政の担当(例:教育課・福祉課)の方が同席すると現状がわかりやすい。

5. 多文化共生推進プランの進捗状況

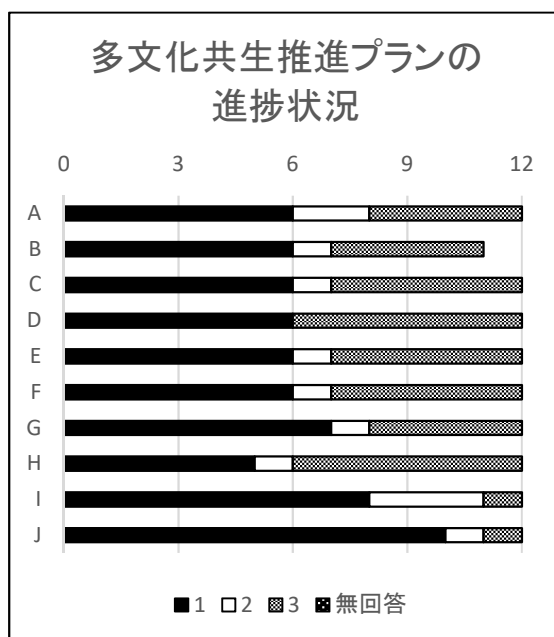
○ 質問

- A 地域や関係機関、市などが行う防災訓練や防災に関する講座への参加を外国人市民に呼びかけたことがありますか。
- B 地域や関係機関、市が行う防災訓練を外国人市民も理解できるように通訳や企画・運営などをサポートしたことがありますか。
- C 自治会等の行事への参加を外国人市民に呼びかけたことがありますか。
- D 自治会等の行事を行う時に、外国人市民にも理解できるよう翻訳、通訳や企画・運営をサポートしたことがありますか。
- E コミュニティの集まりなどの時に外国人市民に「自治会のしおり」を配ったり、もらったことがありますか。
- F 地域のごみ掃除、ごみ集積場清掃などへの参加を外国人市民に呼びかけたことがありますか。
- G 外国人市民が、生活に必要な情報やルール、どのように情報を収集するかなどを学ぶ機会を作ったことがありますか。
- H 地域や関係機関、市が行う子どもが母国や外国の文化・習慣を学び「多文化共生」を知ることができる行事の翻訳や企画・運営をサポートしたり、子どもの参加を呼びかけたことがありますか。
- I 地域や関係機関、市が外国の文化・習慣を学び、多文化共生の大切さを知ることのできる行事を行う時に、外国人市民にも理解できるよう翻訳、通訳や企画・運営をサポートしたことがありますか。
- J 日本語の不慣れな外国人市民とのコミュニケーションに、やさしい日本語や多言語を使っていますか。

○ 答え

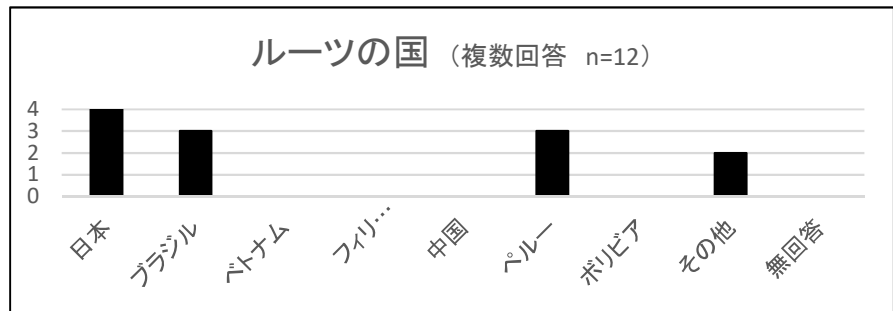
- 1 ある
2 周り人がやっているのを見たことがある
3 ない

	1	2	3	無回答	有効計	無効
A	6	2	4	0	12	0
B	6	1	4	0	11	1
C	6	1	5	0	12	0
D	6	0	6	0	12	0
E	6	1	5	0	12	0
F	6	1	5	0	12	0
G	7	1	4	0	12	0
H	5	1	6	0	12	0
I	8	3	1	0	12	0
J	10	1	1	0	12	0



6. ルーツの国 (複数回答)

- 1 日本
- 2 ブラジル
- 3 ベトナム
- 4 フィリピン
- 5 中国
- 6 ペルー
- 7 ボリビア
- 8 その他

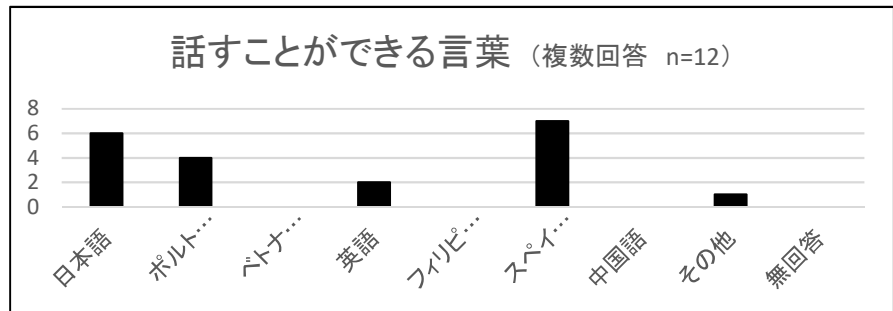


	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	有効計	回答者数
回答	4	3	0	0	0	3	0	2	0	12	12

※その他 モンゴル

7. 話することができる言葉 (複数回答)

- 1 日本語
- 2 ポルトガル語
- 3 ベトナム語
- 4 英語
- 5 フィリピン(タガログ)語
- 6 スペイン語
- 7 中国語
- 8 その他

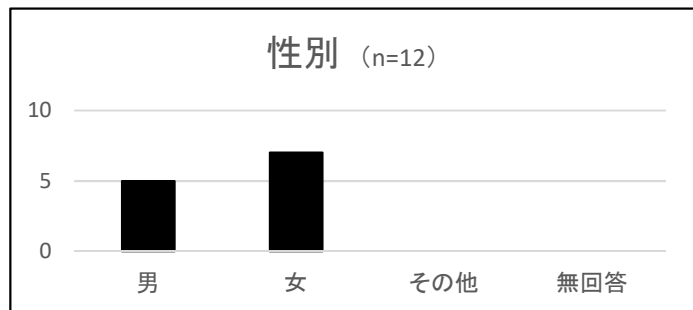


	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	有効計	回答者数
回答	6	4	0	2	0	7	0	1	0	20	12

※その他 モンゴル語

8. 性別

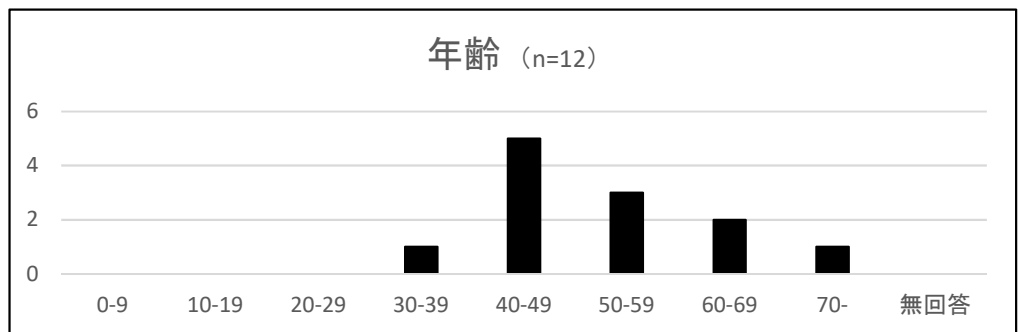
- 1 男
- 2 女
- 3 その他



	1	2	3	無回答	有効計	無効
回答	5	7	0	0	12	0

9. 年齢

- 1 0歳～9歳
- 2 10歳～19歳
- 3 20歳～29歳
- 4 30歳～39歳
- 5 40歳～49歳
- 6 50歳～59歳
- 7 60歳～69歳
- 8 70歳以上



	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	有効計	無効
回答	0	0	0	1	5	3	2	1	0	12	0

10. 興味のあるテーマ（複数回答）

- | | | | |
|---------------|----------|---------------------|-----------|
| 1 防災対策 | 2 自治会の活動 | 3 地域の日本語教育 | 4 やさしい日本語 |
| 5 暮らしの情報を得る方法 | 6 子育て | 7 子どもの教育 | 8 ヤングケアラー |
| 9 在留資格 | 10 税金 | 11 社会保障(医療・介護・年金など) | 12 その他 |

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	無回答	有効計	回答者数
回答	4	2	3	3	5	5	9	0	1	0	4	0	0	36	12

